

令和4年度大分県民スポーツ大会における新型コロナウイルス感染防止対策について

【 17 山岳競技 】

1. 競技会感染対策ガイドラインについて

- ・新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた登山に関する注意喚起情報
〔山梨県 (R4. 3. 14)、富山県 (R3. 8. 23)、岐阜県 (R4. 3. 21)〕
- ・大分県新型コロナウイルス感染症対策本部 R4. 4. 25 からの情報
- ・公益社団法人日本山岳ガイド協会
新型コロナウイルス感染症対策のためのガイドライン R4. 1. 14 等を参考

2. 各競技運営上での感染対策について (以下の項目を参考して記載すること)

①競技会場受付での注意事項

- ・受付場所に手指消毒剤の設置および利用
- ・対面時において飛沫感染防止の亚克力板等の設置
- ・受付時には身体的距離をとり、待機場所は屋外とする
- ・健康チェックシートを提出し、監督と選手の体調確認をおこなう
- ・健康チェックシートで体調不良等が確認された場合は、入場できない
- ・健康チェックシートに不備がある場合は、その項目を確認し、再度シートの提出を求める

②ロッカー (更衣) 室や選手参集・待機所、コーチングエリアなどでの注意事項

- ・更衣室等は設置しない
- ・選手参集場所および待機所では身体的距離を確保

③各競技会場での消毒、手洗い、換気等の注意事項

- ・開閉会式会場への入室の際には設置している消毒液を利用し、手指消毒をおこなう
- ・開閉会式会場は常時、出入り口や窓を開放し、換気をおこなう
- ・競技場所では選手間で身体的距離をとること

④手洗い場所・トイレでの注意事項

- ・石鹸は各自で準備する (備え付けの石鹸は使用しない)
- ・混み合うことが予想されるが、待機時には十分な身体的距離をとる
- ・手洗い場所などは複数ヶ所利用できるようにするので、分散して利用する

⑤控室・更衣室等の諸室での注意事項

- ・選手や監督が使用する控室や更衣室を設定しない
- ・競技役員や審判が成績集計などをする場所は換気をおこなう

⑥待機席での注意事項

- ・待機場所は屋外に設定する
- ・待機中の水分補給の際には容器を共有しない
- ・待機場所では十分な身体的距離をとる

⑦来場者への注意事項

- ・無観客で競技を実施する
- ・選手の支援（トレーナーなど）等の目的での来場者は競技会場受付時に届け出を行い、各チームに帯同する。（他チームとの接触を避ける。）

⑧試合前後（試合間）の注意事項

- ・競技前のウォーミングアップでは密にならないように留意する
- ・競技終了（競技終了通告）後は人が密集することがないように、速やかに解散する

⑨道具の取扱注意事項

- ・各自でも感染予防グッズ（消毒液、石鹸、予備マスク、使い捨て手袋など）を準備する
- ・個人で使用する道具（ボールペン、円形分度器、三角スケールなど）は各自で管理する
- ・共用の道具（机など）は使用後に競技役員がアルコール消毒をおこなう

⑩体調管理チェックシートの取扱注意事項

- ・受付感染対策責任者が記載漏れのないことを確認し、感染対策総括責任者に報告
- ・感染対策総括責任者は全員分の健康チェックシートを受け取り、保管する
- ・感染対策総括責任者は2週間後までに関係者の感染等が報告がない場合はシートを廃棄する

⑪その他

- ・マスクを持参し、競技中以外は（原則として）着用する
※熱中症対策として、状況によりマスクを外す場合がある
- ・こまめに手洗いやアルコール等による手指の消毒をおこなう
- ・「3密」（密閉、密集、密接）の回避
- ・大声での会話や応援の自粛
- ・体調不良（発熱や味覚・嗅覚の異常など）の場合は速やか競技役員へ連絡する

- ・諸会議（監督会議等）は最少人数での参加
- ・大会期間中の飲食は屋外でとることが望ましい
- ・飲食は可能な限り個食、黙食とする
- ・飲食等で生じたゴミは密閉できるゴミ袋に入れ、各自で持ち帰る
- ・大会終了後（2週間以内）に新型コロナウイルス感染症が発症した場合は、主催者に（濃厚接触者の有無を含めて）速やかに連絡する